

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
1	財政課 (商工振興課)	中小企業経済変動対策資金利子補給金	新型コロナウイルス感染症の流行により事業活動に影響が生じていた中小事業者に対し、経済変動対策資金の貸付を受けた際に生じる利子の一部を補助する。	36,818,484	36,818,000	484	R2.4.1	R6.3.31	【利子補給率】 セーフティーネット4号保証：0.8% セーフティーネット5号保証：0.9% 危機関連保証：0.8% 【利子補給金支払い実績】 延べ112事業者/11,818千円 【基金積立額】25,000千円	新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少や資金繰り悪化といった影響を受けている中小企業等の事業継続を支援することができた。
2	商工振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力店舗協力金	集団感染を防止するため、市内の飲食店を対象に、営業自粛または夜間の営業時間短縮依頼を行い、協力店舗に対し協力金を支給する。	74,900,000	40,400,000	34,500,000	R2.4.29	R2.6.5	【休業・時短営業要請期間】4/29～5/15 【協力(支給)店舗】296件	新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与するとともに、事業者の事業継続を支援することができた。
3	商工振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う持続可能支援事業	売上が一定以上減少した事業者への支援金市内事業主に対する事業継続のための支援金を支給する。	99,900,000	99,900,000	0	R2.6.15	R2.7.21	【対象事業者数】602事業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入が一定割合減少した事業者に対し実施。業種を限定せず実施したことで、市内事業者の事業継続を支援することができた。
4	商工振興課	御殿場市プレミアム付き商品券事業	落ち込んだ消費の拡大を図るため、プレミアム付き商品券を発行・販売する。	80,753,035	30,753,000	50,000,035	R2.9.8	R2.10.5	【プレミアム率】飲食店用30%・全店舗用20% 1冊20,000円で25,000円分の商品券を販売 【販売実績】14,862冊 【発行総額】371,550千円 【利用可能店舗数】約500店舗 【換金率】98.75%	新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく落ち込んだ市内経済の活性化を目的として実施。利用可能店舗は過去最大となり、市民の消費喚起、地域経済の循環につながった。
5	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(二次救急医療機関発熱外来等対応事業)	二次救急医療機関における帰国者・接触者外来の対応に係る運営費の一部を補助する。	4,565,000	3,620,000	945,000	R2.5.1	R2.6.15	疑似症患者の発熱外来対応における動線の確保及び感染症用病床の整備に係る施設改修費 ・個室、動線確保等改修(間仕切設置等) 3,059,000円 ・電気、空調改修費 635,000円 ・諸経費等 456,000円 ・消費税 415,000円 合計 4,565,000円 【小山町負担額】944,566円 ※人口割により小山町と事業費を按分	二次救急医療機関における感染予防のため施設を改修したことにより、発熱外来の体制及び感染症用病床が整備され、地域医療を確保することができた。
6	救急医療課	医療従事者等が安心して働ける体制整備事業	疑似症患者の発熱外来に対応した医療従事者が、家族への感染の恐れをなくすため、自身のPCR検査結果の判明により安全が確保されるまでの間、自宅以外で待機する場所を確保する。	4,100,000	3,251,000	849,000	R2.6.3	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症に対応した医療従事者等が、自宅以外の場所に一時的に待避できる場所を確保するための民間ホテル借上料 【利用者】89人 ・宿泊利用料 10,000円×89人=890,000円 ・営業補償料 3,210,000円 合計 4,100,000円 【小山町負担額】848,351円 ※人口割により小山町と事業費を按分	新型コロナウイルス感染症に対応した医療従事者等が、自宅以外に待避する宿泊施設を利用できるようになったことにより、院内感染予防を徹底することができた。また、救急医療センターに限らず保育園・幼稚園・学校等の市内公共施設へ、消毒液を提供したことにより広範囲に渡り、感染症予防策を講じることができた。
7	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(救急医療センター感染防止対策事業)	救急医療センターにおいて、発熱外来で疑似症患者に対応するため、感染症予防体制を整備する。	2,420,000	1,332,600	1,087,400	R2.4.16	R2.6.30	感染拡大防止のため機器の購入 救急医療センターにおける疑似症患者対応のための感染予防体制整備に係る経費 ・消毒液生成装置 2,420,000円 【小山町負担額】281,400円 ※人口割により小山町と事業費を按分(地震津波等減災対策交付金を併用)	救急医療センターにおいて、消毒液を生成し確保できるようになったことにより、院内感染予防を徹底することができた。また、救急医療センターに限らず保育園・幼稚園・学校等の市内公共施設へ、消毒液を提供したことにより広範囲に渡り、感染症予防策を講じることができた。
8	魅力発信課	新型コロナウイルス感染症拡大防止啓発事業	感染症拡大防止の啓発を行う。	41,800	41,500	300	R2.5.1	R2.10.3	・感染症拡大防止の啓発のため、懸垂幕を1枚製作(41,800円)	交通量の非常に多い御殿場I.C出口に掲出することにより、市内外の方々に啓発することができ、効果的であった。
9	未来プロジェクト課	御殿場市地域公共交通応援助成事業	地域公共交通事業者支援と感染リスク軽減対策及び高齢者等交通弱者の移動を支援する。	20,354,265	20,354,000	265	R2.9.10	R3.3.25	①公共交通応援助成券(タクシー・バス利用助成券)：バス事業者2社、タクシー事業者7社、介護タクシー事業者6社、計16,887,076円(利用助成16,049,300円、諸経費837,776円) ②新型コロナウイルス感染リスク軽減対策物品支給：計3,467,189円(SKYBE-783【車内コーティング剤】路線バス事業者1社1,249,589円、ジアオーラ【車内用消毒液】路線バス事業者1社+タクシー事業者7社2,217,600円)	①新型コロナウイルスの影響により公共交通を利用した外出機会が減少していたが、助成券の配布により公共交通事業者の支援と高齢者等交通弱者の支援が同時にできた。 ②公共交通事業者へ十分な感染予防対策品を配布することで、公共交通を利用する際の感染リスクを軽減することができた。
10	危機管理課	新型コロナウイルス感染症対策対応事業	会計年度任用職員を雇用し、市民からの相談等に対する体制を強化する。	1,269,620	1,269,000	620	R2.4.1	R3.3.31	雇用に係る賃金:105,800円×12月	本事業により雇用が守られるとともに、終息の心配がないコロナ禍においては、市民の不安感などの払拭について寄与することができた。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
11	健康推進課	新型コロナウイルス感染まん延防止の影響を受けた住民生活の健康支援事業	感染症対策として日々の健康状態を記録できる健康管理アプリの開発、運用と保守。	4,374,260	4,374,000	260	R2.8.31	R3.3.29	健康管理アプリ製作及び運用・保守業務 4,374,260円	年度内に初期環境開発が完了、アプリストアでリリースし、コロナ禍で日常となった検温や健康観察のサポートに有効なものがあった。申請者によるアプリ利用はこれからを予定。
12	観光交流課	観光映像コンテンツ等の制作及びPR・御殿場ブランディング事業	旅行先としての当市の良質な露出を拡大することによるパブリシティを促し、旅行の目的地としてのブランドイメージを再構築するプロモーション活動。	11,900,000	11,900,000	0	R2.10.20	R3.1.25	御殿場の奥深き魅力や観光親善大使を起用したプロモーションツール制作・PR ・動画の制作(10本)7,849千円 ・ビジュアル(ポスター)の制作2,750千円 ・企画進行1,301千円	コロナ禍またはウィズ・アフターコロナ時代における情報発信方法を見直すとともに、これまでとは異なる視点・方法によるプロモーションツールの作成やオンラインメディア等を活用した情報発信をすることができた。
13	観光交流課	マスメディアを活用したPR	大幅な経済回復を達成するため、影響力の大きい媒体によるパブリシティを促し、旅行の目的地としての当市の認知向上を図り、来市需要を喚起させる。	3,000,000	3,000,000	0	R2.10.20	R3.1.25	首都圏を中心とした大型ビジョン・サイネージやWEBにて観光プロモーションビデオの放映3,000千円	コロナ禍の時代及びデジタルの時代に即し、非接触型による当市の魅力の宣伝及び情報発信ができ、当市の認知及び来訪意欲の向上に繋がった。
18	商工振興課	経済対策助成事業	店舗における3密対策実施の促進、安心安全な店舗づくりによる来店者の増加等、経済活性化を支援する。	50,000,000	1,956,000	48,044,000	R2.10.7	R2.11.5	【対象工事】新型コロナウイルス感染症対策等を伴う事業所・店舗の新築・改修工事で請負金額が50万円以上(税抜)のもの。 【申請件数・金額】10件・4,910千円	事業所・店舗における新型コロナウイルス感染症対策等を支援するとともに、市内建設関係事業者の事業下支えにも寄与することが出来た。
19	教育総務課	小中学校タブレット端末等整備事業(R2補正予算追加分)	御殿場市立小中学校の児童生徒が必要とするICT環境を整備(タブレット端末等の整備)する。	92,679,510	44,201,000	48,478,510	R2.11.2	R3.3.18	御殿場市立小中学校の児童生徒が必要とするICT環境(タブレット端末・スタンド)の整備を行った。 ・タブレット端末及びスタンド 2,271台	GIGAスクール構想に基づく教育ICT環境の整備により、緊急事態下における学びの保証を担保するための環境整備が進化した。
21	教育総務課	準要保護者への就学援助	低所得者世帯(コロナによる家計急変)の学びを支える就学を援助する。	2,795,723	2,795,000	723	R2.4.1	R2.5.31	一斉臨時休業により、給食が中止となった期間中の給食の代替となる家庭での昼食費に対し就学援助として支給した。 ・支給合計 2,795千円	当該支援を就学援助として実施することで、低所得者世帯(コロナによる家計急変)を支えることができた。
22	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(地域外来・検査センター設置事業)	PCR検査体制の拡充のための地域外来・検査センターを設置する。	4,936,422	4,075,750	860,672	R2.7.3	R2.9.15	地域外来・検査センターの設置に係る施設改修費及び既存施設を改修して実施するための経費 ・施設改修費 2,827,000円 ・外構改修費等 2,109,422円 合計 4,936,422円 【小山町負担額】 860,665円 ※人口割により小山町と事業費を按分	既存施設を改修したことにより、PCR検査を行う地域外来・検査センターを設置することができ、検査体制が拡充された。
23	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(地域外来・検査センター医師確保事業)	PCR検査体制の拡充のための地域外来・検査センターを設置する。	468,000	386,400	81,600	R2.6.15	R3.3.31	地域外来・検査センターの運営に係る経費 医師派遣委託料の県提示額と市支出の差額分 【医師派遣市支払額】 22千円/h 【医師派遣県提示額】 10千円/h 【医師派遣差額分】 12千円/h×診療時間39h=468,000円 【小山町負担額】 81,600円 ※人口割により小山町と事業費を按分	地域外来・検査センターの運営費に充て、PCR検査体制を拡充し医療の提供を維持及び確保した。
24	社会教育課	(仮称)富士山市民のサロン整備事業	感染拡大防止に配慮した中高生等の自習スペース機能を有する複合施設を整備することで、現市立図書館の「密」回避を図るとともに、市民が集う生涯学習と憩いの場を整備する。	22,227,409	22,227,000	409	R2.9.24	R3.3.31	感染拡大防止対策を講じた施設の備品購入等 ・飛沫対策、抗菌仕様什器 16,612千円 ・飛沫対策用電化製品一式 5,151千円 ・パンフレット制作費 464千円	感染防止対策の備品等の整備により、感染症防止対策の下での施設営業の継続に寄与することができた。また、施設整備により市内施設利用者の分散が図られ、感染症防止に貢献できた。
25	保育幼稚園課	私立幼稚園の空調設備整備補助事業	臨時休園に伴い、授業日数確保のため夏休み期間に通常授業を実施するにあたり、体調管理の難しい幼児が安心して授業を受けられるようにする。	10,183,800	10,183,000	800	R2.4.1	R3.3.31	私立幼稚園(2園)の空調設備未設置の部屋への空調設備整備に係る経費 ・9室(8,863,800円) ・2室(1,485,000円) 計11室	感染症対策として換気と合わせて空調設備を併用することにより、幼児の体調管理を行うことで、年間を通じて安心して授業を行うことができた。
27	未来プロジェクト課	避難施設における感染症リスク軽減対策調査事業	学校体育館等の市指定避難施設ごとの空気の流れを検証し、全般換気など効果的な感染症リスク軽減対策について調査する。	4,466,000	4,466,000	0	R2.12.1	R3.2.9	大規模自然災害時等に多数の市民が集まる市指定避難所において、新型コロナウイルス感染症のリスク軽減策を検討するための調査業務費用。	市内の大きさが異なる3つの避難所を対象に夏季・冬季で運用する想定で、施設内を空間情報レーザー計測機器で三次元計測し、それらを元に構築した解析モデルを用いて空間換気シミュレーションを実施。根拠となるデータを元に感染リスクを軽減する対策を検討できた。
28	健康推進課	集団検診車の新型コロナウイルス感染症予防対応改修整備事業	集団検診車を新型コロナウイルス感染症予防対応のための整備を行い、安全に集団検診を行う。	2,554,486	2,554,000	486	R2.4.1	R3.3.31	・検診車内光触媒コーティング処理 225,500円 ・空気清浄機2台購入 105,600円 ・待受呼出・発券機購入 176,000円 ・顔認証検温モニター4台購入 509,200円 ・検診用アルコール等消耗品購入 1,538,186円	集団検診車における肺がん・結核検診(約6,500人)、胃がん検診(約1,200人)時の新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため。光触媒コーティング、人と触れない発券機や検温モニター等、導入して感染拡大防止効果が大きかった。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
29	長寿福祉課	高齢者タクシー等利用料金助成事業	日常生活の移動手段に支障がある高齢者に対しタクシー等利用料金の一部を助成し、日常生活の利便性向上及び社会参加の促進を目的とする・高齢者の感染予防やフレイル対策に効果を見込む。	10,233,200	10,233,000	200	R2.4.1	R3.3.25	タクシー等利用料金の助成 100円券×102,332枚 10,233,200円	通院や買い物へのタクシー等利用を助成することで新型コロナウイルス感染症の高齢者への感染拡大を防止しながら、日常生活の利便性の向上、フレイル予防に寄与することができた。
30	子育て支援課	(仮称)御殿場市新生児臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響による生活支援策として特別定額給付金の基準日の翌日以降に出生した新生児を育てる世帯に対し臨時特別給付金を支給する。	26,593,146	26,593,000	146	R2.4.28	R3.4.30	対象児童1人につき50,000円を支給 対象人数：525人	対象者525人に対し給付金を支給。新型コロナウイルスの影響により不安を抱える子育て世帯(新生児)の生活支援を図ることができた。
31	観光交流課	貸し切りバス借上げ助成	旅行代理店や観光バス事業者に対する需要喚起及び市民の楽しみや地域・職場等の活性化及びを図るため貸し切りバス借上料を助成する。	2,323,000	2,323,000	0	R2.9.11	R3.1.21	各旅行代理店が行う貸切バス旅行のバス借上げに係る費用を一部負担。 【市内旅行代理店】6施設 【申請件数】41件	市民や市内団体が行う貸切バス旅行に助成することで、貸切バスの利用促進や利用者の経済負担の緩和により、旅行の機会を創出することができ、旅行代理店や観光バス事業者への支援に繋がった。
32	健康推進課	フェイスシールド整備事業	医療施設・集客施設等における感染拡大防止を図るため、フェイスシールドを配置する。	2,800,000	2,800,000	0	R2.4.30	R3.3.19	・フェイスシールド 8,000個 2,800,000円	医療機関、保育所等に提供し、感染拡大防止に寄与することができた。
34	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(救急医療センター医療従事者傷害保険加入事業)	新型コロナウイルスに対する救急医療センター医療従事者のための傷害保険に加入する。	280,600	231,670	48,930	R2.8.5	R3.3.31	コロナの感染に備えて医療従事者(医師)が加入する傷害保険料 280,600円 【小山町負担額】48,922円 ※人口割により小山町と事業費を按分	感染した場合の補償のための傷害保険に加入することで医療従事者(医師)への支援を行うことにより医療の提供を維持及び確保した。
35	観光交流課	富士山安全対策・環境保全推進事業	新型コロナに係る閉山に伴う富士山の安全確保及び環境保全を図る。	1,800,000	1,800,000	0	R2.10.22	R3.1.8	富士山閉山により、収入が得られない山小屋経営者に対し、令和3年度も継続的に山小屋を営業してもらうために支援金を交付。 ・300千円×6施設 1,800千円	山小屋やその周辺の整備に掛かる費用に対し支援金を交付することで、継続的な富士山の安全対策や環境保全を図ることができた。
36	管財課 社会教育課	来庁者向け体温計測システム整備事業	新型コロナウイルスに対する市役所等来庁者の安全・安心の確保を図る。	1,316,700	1,316,000	700	R2.10.4	R3.2.12	来庁者向け体温計測システム等の備品購入 ・サーマルカメラ3台 924千円 ・業務用空気清浄機3台 393千円	体温計測システム等の整備により、施設利用者の感染予防と、感染症防止対策の元での施設運営の継続に寄与することができた。
37	学校給食課	新型コロナウイルス感染拡大防止学校給食対応事業	御殿場市立小中学校での給食配膳時・片付け時の新型コロナウイルス感染拡大を防止する。	4,317,937	4,317,900	37	R2.9.18	R3.2.12	給食配膳・片付け時用の消毒液等の消耗品購入 【対象】市内小中学校16校 ・アルコール消毒液 4L×500本 2,452千円 ・ペーパータオル 5千枚入×100箱 314千円 ・ビニール手袋 100枚入×3,000箱 1,005千円 ・牛乳パック回収用袋 500枚×180箱 547千円	市内全小中学校へ配布し、給食配膳・片付け時に使用し、新型コロナウイルス感染拡大防止に大変効果的であった。
38	危機管理課	避難所用感染症対策用資機材整備事業	新型コロナウイルスに対する地区避難所避難者の安全・安心の確保を図る。	7,398,301	6,464,000	934,301	R2.5.15	R3.2.17	避難所の新型コロナウイルス対策とし、避難所を運営のため感染防止に必要な物資を購入して配備した。 ・非接触体温計 200個 1325.5千円 ・間仕切りテント 100個 1,540千円 ・運営初動セット 90個 2590.5千円	コロナ禍の避難所運営にあたり、感染防止対策を徹底しながら、避難者や運営側双方にとって安心安全な環境整備を図ることができた。
40	魅力発信課	新型コロナウイルス感染症拡大防止啓発事業	感染症拡大防止の啓発を行う。	75,824	75,500	324	R2.5.1	R2.10.3	市民や本市を訪れる来訪者等を対象に、LINEを利用し新型コロナウイルス関連情報を中心とした情報発信を行う事業。 ・LINEアカウント等利用料 75,824円	年齢層を問わず利用者が多いLINEを利用して新型コロナウイルス関連情報等を発信することにより、特に若年層にまで適時・的確に情報を届けることができ、大変効果的な広報手段となっている。
41	商工振興課	新型コロナウイルス集団感染防止協力支援事業	市民及び店舗従業員の安全確保のため、特定エリア内のパー等接待を伴う飲食店及び飲食店に対し、一定期間休業する間に店舗内の感染防止対策の強化を図る事業。あわせて、外部団体の協力のもと導入する安全対策宣言店認定制度により、利用者が安心して来店できる環境づくりを促進する。	52,297,500	52,297,000	500	R2.8.17	R2.10.30	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染症対策を実施した店舗に対し協力金を支給。 【対策期間】8/21～8/31 【協力(支給)店舗】196件	新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、感染拡大が懸念される状況下で実施した。感染拡大防止のための認証制度との連携により、更なる感染拡大の防止、店舗の取組の促進に寄与することができた。
42	情報政策課	庁内ネットワーク整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮したオンラインでの会議を実施するための庁内ネットワーク構築を行う。	286,000	286,000	0	R2.8.7	R2.9.30	市長公室へのインターネット回線敷設工事	インターネット回線を敷設したことで、これまで実施できなかった市長公室でのWEB会議が可能となり、増加していたWEB会議への需要に対応することができた。
43	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(救急医療センタービデオ喉頭鏡整備事業)	救急医療センターにおいて、救急搬送された新型コロナウイルス感染症の疑似症患者に対応するため、感染症予防体制を整備する。	264,000	217,950	46,050	R2.9.15	R2.10.30	救急医療センターに救急搬送される呼吸困難な疑似症患者に対し、呼吸の確保のため挿管し使用する医療機器の整備 ・ビデオ喉頭鏡 1台 264,000円 【小山町負担額】 46,028円 ※人口割により小山町と事業費を按分	救急医療センターにおける発熱外来において、疑似症患者に対し使用する医療機器を整備し、医療提供及び検査体制を確保した。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
44	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(救急医療センターコロナ対応吏員雇用事業)	新型コロナウイルスの流行拡大に伴い、救急医療センターにおける人員不足を補うため、新たに事務職員を雇用する。	391,755	323,450	68,305	R2.10.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う事務業務量の増加による人員不足を補うために雇用する会計年度任用職員の経費 【雇用期間】令和2年10月1日～令和3年3月31日 【雇用形態】週2日の1日7時間勤務 【雇用経費】391,755円 【小山町負担額】68,305円 ※人口割により小山町と事業費を按分	事務職員を増やしたことにより、新型コロナウイルスの感染症対応で増大した事務に対応することができ、円滑に救急医療センターの運営を行うことができるようになった。
45	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業(休業要請店舗等PCR検査事業)	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染の疑いがある特定の業種を対象にPCR検査を実施する。	1,639,584	1,639,000	584	R2.8.17	R2.9.25	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染の疑いがある特定の業種を対象に実施したPCR検査に要した経費 【検査実施数】106人 ・PCR検査委託料 14,850円×106人=1,574,100円 ・消耗品費 65,484円 合計 1,639,584円	市内で発生したクラスターに対し、迅速にPCR検査を実施したことにより、未然に感染拡大を防ぐことができた。
46	総務課	御殿場市長選挙における感染症対策用資材整備事業	選挙人及び投・開票事務従事者への感染を予防し、安心して投票できる環境を整える。	353,407	353,000	407	R2.9.30	R3.2.24	市内投票所23か所及び期日前投票所2か所の感染防止対策資材購入 ・マスク 1,750枚 13,930円 ・手袋(ゴム、ビニール、ホリフレ) 5,000枚 107,954円 ・掲示用プリンタラベル 500枚 8,659円 ・養生テープ 120巻 27,449円 ・使い捨て鉛筆 50,000本 110,000円 ・消毒用エタノール等 85,415円	感染防止対策を行うことにより、投票者が安心して投票できる選挙を執行することが出来た。
49	商工振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力店舗巡回業務委託	市からの休業要請に伴う店舗の休業期間中に、休業店舗を狙った不審者等が発生しないよう巡回を行う。	990,000	990,000	0	R2.4.29	R2.6.15	夜間(19時～25時)巡回の実施による不審者抑止及び営業店舗への声掛け等業務に関する委託費用 【期間】4/29～5/16	全国で発生していた休業店舗を狙った空き巣被害等を未然に防ぐことができた。
50	健康推進課	新型コロナウイルス感染症対策啓発事業	感染症対策としてのマスク着用のお願いの啓発を行う。	574,860	574,600	260	R2.4.30	R3.3.19	のぼり旗、伸縮ポール等 300枚、574,860円	駅前や公共施設等にマスク着用のお願いののぼり旗を掲出することにより、マスクの着用が日常のものとなり、感染拡大防止に寄与した。
51	学校給食課	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業による学校給食休止に伴い、既に発注されていた食材にかかるキャンセル料及び学校給食調理業者に対し、設備等の購入に係る経費に対して補助を行うことにより、学校給食再開に向けた新型コロナウイルス感染症を踏まえた衛生管理の徹底・改善を図る。	5,683,566	1,572,500	4,111,066	R2.10.1	R3.1.5	【学校給食費返還等事業】 ・既に発注していた食材に係るキャンセル料 3,737千円 【衛生管理改善事業：9件】 ・消毒設備更新2件 916千円 ・アルコール消毒液等消耗品購入7件 1,031千円	既に発注していた食材に係るキャンセル料として、給食会を通して納品業者へ支払った。納品業者がマスクや消毒液等消耗品の購入及び消毒設備の更新を行い、新型コロナウイルス感染症対策、衛生改善に大変効果的であった。
52	観光交流課	御殿場駅箱根乙女口掲示板制作設置委託	御殿場駅箱根乙女口は多くの観光客の利用があることから、インパクトのある看板を設置することで、当市を訪れる方に市内の観光情報を発信し、市内周遊に繋げる。新型コロナウイルスの影響で大きなダメージを受けている市内の観光業・飲食業の一刻も早い回復の一助とする。	487,300	487,000	300	R2.11.15	R2.12.25	首都圏方面や御殿場プレミアム・アウトレット行ききのバスの発着地である御殿場駅箱根乙女口に、観光客の市内周遊に繋げるため観光WEBサイト「INDEX GOTEMBA」と連携した看板を設置。 ・事業費 487千円	2.4m×3.6mのインパクトのある大型看板を設置したため、観光客の興味を引く内容の看板となった。「INDEX GOTEMBA」のアクセス数や閲覧数も増え、市内事業者の周知に繋げることができた。
53	観光交流課	観光ハブ都市推進事業交付金	withコロナ、アフターコロナ時代の経済回復に向けて、観光情報を宿泊客やタクシー使用時に手軽に入手できる環境づくりを行う。	1,601,600	1,601,000	600	R3.1.22	R3.2.19	2市1町の宿泊施設と市内タクシー会社に観光WEBサイトに誘導するQRコードプレートや冊子、ステッカーを設置。 ・プレート作成数 1,700台 ・冊子 1,000枚、ステッカー 300枚 ・設置施設 49施設、市内観光施設 5ヵ所 設置タクシー台数 約100台 市内郵便ポスト 150ヵ所 ほか	2市1町の宿泊施設の各客室やタクシー等に、観光情報が閲覧できるHPのQRコードを表示したプレートを設置したことにより、観光WEBサイトへのアクセス数や閲覧数が上昇した。また、そのことにより飲食店を含む観光施設への周遊に繋げることができた。
54	子育て支援課	子ども・子育て支援交付金	子ども・子育て支援法の規定に基づき、御殿場市が策定する御殿場市子ども・子育て支援事業計画に基づく措置のうち、地域子ども・子育て支援事業に要する経費に充てるため交付することにより、子ども・子育て支援の着実な推進を図る。	4,190,000	4,190,000	0	R2.4.1	R3.3.31	小学校等の臨時休業に伴う公設・民間放課後児童クラブにおける特別開所支援事業。 公設：19クラブ 民間：11クラブ	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を図り安定した開所支援を行うことができた。
55	教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一時臨時休業に係る対応及び一時臨時休業からの再開等を支援する。	2,506,000	1,253,000	1,253,000	R2.4.1	R3.3.31	各小中学校のコロナ対策消耗品購入 ・消毒液 1,565千円 ・手袋 187千円 ・ハンドソープ 250千円 ・その他 504千円	各小中学校へコロナ対策に係る消耗品等を配布し、感染防止に役立てることができた。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
56	教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一時臨時休業に係る対応及び一時臨時休業からの再開等を支援する。	12,585,094	6,291,000	6,294,094	R2.4.1	R3.3.31	各小中学校のコロナ対策消耗品及び備品購入 ・消毒液 3,144千円 ・手袋 1,499千円 ・ハンドソープ 767千円 ・マスク 1,835千円 ・ペーパータオル 1,120千円 ・清掃用品 1,187千円 ・大型扇風機 2,673千円 ・その他 410千円	各小中学校へコロナ対策に係る消耗品等を配布し、感染防止に役立てることができた。
57	教育総務課	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	御殿場市立小中学校の児童生徒が必要とするICT環境を整備(電源キャビネット整備)する。	47,988,000	19,100,000	28,888,000	R2.11.5	R3.3.10	御殿場市立小中学校の児童生徒が必要とするICT環境(電源キャビネット)の整備を行った。 ・電源キャビネット191学級分 47,988千円	GIGAスクール構想に基づく教育ICT環境の整備により、緊急事態下における学びの保証を担保するための環境整備が進展した。
59	健康推進課	母子保健衛生費補助金	妊産婦の感染拡大防止、不安の軽減を図る。	1,746,256	873,000	873,256	R2.9.8	R3.3.31	・Web面談Lite構築 396,000円 ・無線LAN工事費一式 544,500円 ・ノートパソコン2台 462,000円 ・Webカメラ 16,368円 ・オンライン用モニターTV 119,900円 ・Web面談Lite基本料 184,800円 ・Zoom使用料 11,572円 ・HDMIケーブル等 11,116円	感染拡大状況や参加者の要望に合わせて、両親学級や離乳食教室などの健康教育をオンライン方式や対面とオンラインのハイブリッド方式で実施した。集団健診における集団指導も事前に動画を撮影し放映した。新生児訪問や個別相談もオンラインで実施し、感染拡大地域に里帰り中の母子等への相談にも対応し育児不安の軽減等ができた。
60	長寿福祉課	介護保険事業費補助金	新型コロナウイルスの影響により中止した、高齢者の通いの場参加者に対し、自宅で出来る体操等を掲載した通信を配信する。	312,999	84,000	228,999	R2.5.13	R2.7.22	教室参加者507名に対し、通信を8回郵送で配信。 ・郵送料73円×507人×8回=296,088円 ・用紙代等16,911円	教室参加者から通信をよく見ていたとの声があり、つながりを保つことができた。また、教室再開時に参加率が維持された。
62	教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金	臨時休業時等の緊急時においても、児童生徒の学びが保証をできる環境を構築する。	419,254	166,000	253,254	R3.2.19	R3.3.26	臨時休業時等の緊急時においても、児童生徒の学びが保証をできる環境を構築するため、遠隔授業等を行うためのICT環境(Webカメラ・ヘッドセット)の整備を実施した。 ・Webカメラ17台、ヘッドセット34台 419千円	GIGAスクール構想に基づく教育ICT環境の整備により、緊急事態下における学びの保証を担保するための環境整備が進展した。
65	子育て支援課	障害者総合支援事業費補助金	特別支援学校等の臨時休業に伴う、放課後等デイサービスの利用の増加による保護者負担の軽減を図る	568,000	142,000	426,000	R2.4.1	R2.6.30	・代替サービス提供に係る利用者負担補助 延人数20人 対象日数70回 ・臨時休業による追加利用者負担補助 延人数160人 対象日数3,290回	小学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用の増加による保護者負担の軽減を図ることができた。
66	健康推進課	医療機関等への支援及び市の備蓄のための医療物資の購入	再度の緊急事態宣言の発令が拡大するなか、今後の医療物資の不足に備え、医療機関等への支援及び市の備蓄として、医療物資を購入する。	38,524,000	34,259,600	4,264,400	R2.4.30	R3.3.19	・サージカルマスク 60,000枚 7,788,000円 101,000枚 2,493,480円 ・N95マスク 30,000枚 5,720,000円 ・アイソレーションガウン 40,000着 5,280,000円 ・ニトリルグローブ 400,000枚 8,250,000円 ・プラスチックグローブ 60,000枚 627,000円 ・グローブ 146,000枚 583,250円 ・エタノール消毒液 720リットル 839,520円 ・消毒液等 769,480円 ・防護服 120セット 396,000円 ・防護服・ガウン等 1,850着 2,802,030円 ・アルコール消毒液・ジェル 510本、消毒液8缶等 656,810円 ・フェイスシールド 1,000個 330,000円 ・フェイスシールド、ゴーグル 3,380個 1,988,430円	医療機関等に提供することにより、医療従事者の不安低減、感染拡大防止に寄与することができた。また、今後の医療物資の不足に備え、想定される物品を備蓄した。
67	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたき細かい医療提供体制等構築事業(救急医療センター医療機器整備事業)	救急医療センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の疑似症患者に対応するため、医療機器を整備する。	9,668,615	7,982,850	1,685,765	R3.2.18	R3.3.31	コロナの疑似症患者に対し使用する医療機器の整備 ・超音波画像診断装置 1台 5,720,000円 ・人工呼吸器 1台 1,263,240円 ・ペーシング機能付除細動器 1台 1,801,800円 ・生体情報モニタ 1台 608,575円 ・シリンジポンプ 2台 275,000円 合計 9,668,615円 【小山町負担額】 1,685,723円 ※人口割により小山町と事業費を按分	救急医療センターにおける発熱外来において、疑似症患者の診療で使用する超音波画像診断装置等の医療機器を整備し、医療提供及び検査体制を確保した。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
68	救急医療課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業（救急医療センター発熱外来整備事業）	救急医療センターにおいて、発熱を伴う新型コロナウイルス感染症の疑似症患者に対する診療体制の拡充を図る。	1,924,953	1,589,330	335,623	R3.12.8	R3.3.31	救急医療センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の発熱外来に係る診療体制の拡充に要した経費 ・プレハブ等リース料 2棟分 208,432円 ・プレハブ設置電気工事費 297,000円 ・仮設使用許可申請業務委託 626,000円 ・医師・看護師派遣人件費（年末年始）793,521円 合計 1,924,953円 【小山町負担額】 335,623円 ※人口割により小山町と事業費を按分	救急医療センターにおける発熱外来の体制を拡充したことにより、感染拡大時に増加する発熱患者に対し、安定して医療を提供することができるようになった。
69	学校給食課	新型コロナウイルス感染拡大防止学校給食対応事業	御殿場市立小中学校での給食配膳時・片付け時の新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	599,968	599,600	368	R3.2.10	R3.3.1	給食配膳・片付け時の消毒液等の消耗品購入【対象】市内小中学校16校 ・アルコール消毒液 4L×163本 469千円 ・ビニール手袋 100枚入×170箱 64千円 ・牛乳パック回収用袋 500枚×24箱 67千円	市内全小中学校へ配布し、給食配膳・片付け時に使用し、新型コロナウイルス感染拡大防止に大変効果的であった。
70	子育て支援課	放課後児童健全育成事業	新型コロナウイルス感染症対策として、換気機能を高めて3密を防ぐため、エアコンの更新修繕を行う。	2,799,500	2,799,000	500	R2.12.1	R3.3.31	公開放課後児童クラブ（3か所）のエアコン改修費	新型コロナウイルス感染拡大の抑制及び感染防止が図ることができた。
71	健康推進課	感染拡大防止啓発事業	感染拡大防止に向けた啓発を行う。	261,800	261,800	0	R2.4.30	R3.3.19	感染拡大防止啓発用ステッカー 1,000枚 261,800円	緊急事態宣言下で、感染拡大防止のための意識啓発を図ることができた。
73	教育総務課	小学校施設管理費	新型コロナウイルスに対する児童の安全・安心の確保を図る。	2,640,000	1,320,000	1,320,000	R2.11.19	R3.2.12	普通教室に空調機の設置 ・業務用エアコン1台 2,640千円	安心安全な教育環境の確保のため、空調設備を設置。衛生環境の整備により感染リスク低減と健康管理が維持された。
74	教育総務課	小中学校抗菌対応デスクマット整備	木製机のアルコール除菌を円滑に行うため、抗菌機能を有するデスクマットを児童生徒の机に設置する。	10,437,900	10,437,000	900	R3.2.19	R3.3.29	各小中学校の抗菌デスクマット購入 ・小学校 4,800枚 7,171千円 ・中学校 2,300枚 3,266千円	木製机卓上のアルコール等の除菌を円滑に行うために導入した、児童・生徒用の抗菌デスクマットにより、感染拡大防止の一環として役立てることができた。
75	健康推進課	新型コロナウイルス感染症流行下における集団検診受診率向上のため集団検診車X線装置更新改修事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、集団検診の受診率が減少している。また、集団検診車内のX線装置が老朽化し、検診業務に支障をきたしている。老朽化したX線装置を更新改修し、受診者が安全安心に集団検診を行うことで、重症化しやすい既往症を発見し、市民の健康を守ることを目的とする。検査の正確性の向上、受診率の向上、受診待ち時間の短縮等による感染拡大防止効果も期待する。	23,980,000	23,980,000	0	R3.2.5	R3.3.31	胃・胸部集団検診用デジタルX線システム、X線管装置、デジタルラジオグラフィ装置の更新 （※既存機器の撤去及び更新修繕機器の据付け、配線、調整等を含む）	集団検診車で行う肺がん・結核検診、胃がん検診のX線装置について、機器不調により受診者が長時間検診を待つということが無く、期間を通して非常にスムーズに検診ができた。新型コロナ感染拡大対策として効果が大きかった。
76	管財課	市庁舎における感染症対策用資材整備事業	新型コロナウイルスに対する市役所来庁者の安全・安心の確保を図る。	799,992	799,000	992	R2.4.7	R3.3.11	感染症予防対策のための消耗品等の購入 ・手指専用消毒薬 237本 388,916円 ・飛散防止用アクリル板 60枚 108,900円 ・手洗い用石鹸水 24缶 92,400円 ・スプレーボトル 65本 46,632円 ・什器用アルコール 78,210円 ・消毒作業用品 84,934円	庁舎内の各所属等に感染症対策用資材を配備し、来庁者の安全安心の確保、窓口での飛散防止や消毒を行い感染症拡大防止対策を講じることができた。
77	人事課	令和3年度採用御殿場市職員採用試験感染防止対策	職員採用試験時におけるコロナ対策として、受験者等への安全と安心の確保を図る。	908,943	504,000	404,943	R2.4.1	R3.3.31	・採用試験会場使用料（御殿場館）300,000円 《感染症対策用消耗品》 ・ウイルス拡散防止用パネル土台 1,650×40台=66,000円 ・透明アクリル板 1,815×40枚=72,600円 ・体温計、消毒用アルコール等 65,582円 ・採用試験委託料 404,761円	感染予防対策を行ったことによりコロナ感染者の発生を予防することができた。また受験者や面接官に安心感を与えることができた。
78	人事課	分散勤務体制整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、別室勤務を希望あるいは必要とする職員5人から0人程度を対象に、PC端末の設置及び庁内ネットワーク環境を構築し、分散勤務体制を整備する。	2,135,540	2,135,000	540	R3.3.1	R3.3.30	・職員用端末購入、機器設定委託 2,135,540円	職員が別室勤務できる体制を整えたことにより、感染拡大時でも業務が実施できるようになった。
79	保育幼稚園課	幼稚園・保育園等新型コロナウイルス感染症対策	幼稚園、保育園等における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る費用を補助する。	20,014,227	20,011,000	3,227	R2.4.1	R3.3.31	○公立保育所、こども園（9園） ・消耗品費（マスク、消毒薬） 1,446千円 ・修繕料（空調設備、手洗い場） 1,094千円 ・備品購入費（空気清浄機、掃除機）4,053千円 ○公立幼稚園（7園） ・消耗品費（マスク、消毒薬） 1,737千円 ・修繕料（空調設備、手洗い場） 1,787千円 ・備品購入費（空気清浄機、掃除機）1,034千円 ○私立保育所、こども園（12園・補助） ・消耗品費、修繕料、備品購入費 8,866千円	感染対策を実施、補助することで、感染者が発生しても学級閉鎖や登園自粛にとどめ、施設の運営を維持することができた。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
80	保育幼稚園課	感染拡大防止を目的とした保育料減額補助	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、保育所等の利用の自粛要請をするとともに、自粛に協力していただいた日数に応じて、保育料の減額を行う。	3,406,057	3,406,000	57	R2.4.1	R3.3.31	○4、5月保育料減額内訳 4月：513人、4,089,430円 5月：535人、6,503,230円 合計：1,048人、10,592,660円(A) ○国、県負担分 4月：2,853,440円 5月：4,333,163円 合計：7,186,603円(B) A-B=3,406,057円	感染対策のため休園要請や自粛要請をした際に、保育料の減額があることで保護者が積極的に協力してくれた。
82	社会福祉課	市民交流センターふじざくら空調機改修及び洗浄作業	新型コロナウイルス感染防止のための施設改修を行う。	1,027,400	1,027,000	400	R2.12.21	R3.3.31	空調機改修及び洗浄作業 ○デイサービス室 410,420円 ・屋外機の循環用圧縮機1台 ・基板1枚交換 ・冷媒ガス補充 ほか ○子ども家庭センター 555,000円 ・空調機と機の清浄フィルター2枚部品交換 ・加湿モジュール2枚部品交換 ・機器内高圧・薬品洗浄作業 2台分 ほか ○その他管理費等諸費用・税	施設内の空気環境を改善することで、新型コロナウイルス感染予防や感染拡大防止が図れた。体調管理の難しい幼児や高齢者にも、安心して施設を利用していただくことができた。
83	総務課(管理課)	消防庁舎コロナ対策空調機器整備事業	消防庁舎内の老朽化した空調設備の更新を行い、庁舎内の空気環境を改善することで、新型コロナウイルス感染症の感染対策を強化し、地域の救急・消防機能を維持する。	10,230,000	7,760,000	2,470,000	R2.6.1	R2.7.16	コロナ患者を搬送することがある救急隊員が配属されている消防庁舎の空調設備が故障し、修繕が必要になったことから、感染防止対策として、空気清浄機能のある空調を新たに導入した。 ・ビルマルチエアコン室内機9台及び室外機2台 導入費用総額 10,230,000円 【小山町負担額】 2,470,000円 ※人口割により小山町と事業費を按分	消防庁舎内での感染防止対策を行うことにより、隊員同士の感染リスクを軽減することが出来た。
84	観光交流課	富士山御殿場口活性化事業	来夏の富士山御殿場口活性化を目的に、富士山観光消費の回復に向けた路線バスの試験運行の実施や発券時の感染防止対策について実施する。	1,766,000	1,766,000	0	R2.10.25	R2.11.30	富士山御殿場口の活性化事業 ・ハイキングバス試験運行 264千円 ・自動販売機の導入 2,038千円 ・乗車券販売システム改修費 69千円 (内1,766千円交付金)	次年度以降に向けた感染症対策やハイキングバス試験運行により、アフターコロナにおける需要獲得に向けた足掛かりを築くことができた。
85	観光交流課	観光情報発信事業	コロナの感染拡大により、イベントによる観光PR等が困難な状況で、コロナ終息後を見据えたWEB上による当市の観光情報発信を積極的に進める。	720,000	720,000	0	R2.12.21	R3.3.29	旅サイトにて御殿場市の観光PRページを掲載。 ・WEBデザイン、WEB掲載料 500千円 ・取材費 220千円	御殿場市を堪能できる1泊2日の周遊プランや各施設情報を掲載。記事の閲覧数の伸びから、市内来訪へのきっかけ作りとして充分寄与することができた。
86	観光交流課	インバウンド推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、訪日外客は9割以上減少している。訪日外客はいずれ戻ってくることを見据え、withコロナ期/afterコロナ期でも安心して楽しめる旅行商品開発等を目的とする。	2,924,000	877,000	2,047,000	R2.10.1	R3.3.31	新型コロナウイルス終息期の訪日外国人の誘客推進 ・サイクリングツアー造成、記事制作及び掲載による販売促進 440千円 ・フードツアー造成、記事制作及び掲載による販売促進 1,980千円 ・人材育成支援(ラジオ広報) 121千円 ・その他経費 383千円 (内877千円交付金)	今後回復が予想される訪日外国人旅行者への当市の魅力のPRや認知向上及び来訪意欲の喚起への取り組みができた。
87	観光交流課	観光WEBサイト運営及び改修業務	非接触・オンラインでの観光情報発信の充実を図る。	1,524,000	1,524,000	0	R2.4.1	R3.3.31	本情報サイトの視認性や検索性、使い勝手を向上させる改修及び運営 ・クリエイティブディレクション 108千円 ・改修ディレクション 495千円 ・ページデザインディレクション 426千円 ・コーディング等 495千円	当市の観光情報をより効果的、効率的に発信する質の高い観光WEBサイトができ、コロナ禍にもかかわらず一定のページビュー数が得られ、本市への来訪意欲の向上につなげることができた。
88	観光交流課	ごてんば観光案内所リニューアル事業	情報発信の充実を目的とし、従来のパンフレット等での案内から非接触での情報発信や視覚・聴覚に訴求する効果的な情報発信を見込む。	2,298,001	2,298,000	1	R2.11.18	R3.3.1	アウトレット内の観光案内所の改装及びデジタルサイネージ設置 ・デジタルサイネージ 1,320千円 ・端末機器 66千円 ・その他設置・加工費 912千円	改修後のごてんば観光案内所への入込客数が大幅に増加していることから、当市の魅力の認知及び回遊・滞在に繋がった。
89	商工振興課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済応援事業	売上が一定以上減少した事業主に対し応援金を支給する。	30,900,000	30,900,000	0	R3.3.1	R3.4.30	【対象事業者】令和2年12月、令和3年1月又は2月のいずれかの月が前年同月比50%以上減少している事業者で、県域臨時交付金の対象とならない事業者 【給付金額】100千円/社 【支給件数】309件 【支給総額】30,900千円(309×100千円)	静岡県の臨時交付金が対象としない業種に対しても幅広く給付の対象としたため、多くの市内業者の事業継続を支援することができた。

【令和2年度新型コロナウイルス地方創生臨時交付金事業効果検証】

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
90	商工振興課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県地域振興臨時交付金事業	売上が一定以上減少した飲食業・観光業・宿泊業を営む事業者に対し支援金を支給する。	63,000,000	58,000,000	5,000,000	R3.3.1	R3.4.21	<p>【対象事業者】 令和2年12月、令和3年1月又は2月のいずれかの月が前年同月比50%以上減少している観光・飲食・宿泊事業者</p> <p>【給付金額】 200千円/事業所・店舗</p> <p>【支給件数】 315件</p> <p>【支給総額】 63,000千円(315×200千円)</p>	静岡県の地域振興臨時交付金も活用し、県指定業種に対する支援を行った。新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けた飲食業・観光業・宿泊業の事業継続を支援することができた。
		計		959,222,593	713,408,000	245,814,593				